

予防医療活動における調査研究のご協力をお願い

●予防医療活動の調査研究の目的

(独)労働者健康安全機構では労災病院に併設された治療就労両立支援センター(以下「センター」という。)において、生活習慣病等の予防対策の指導の実践により、指導事例等を集積し、予防法・指導法の開発に取り組んでおります。

そこで、予防医療活動の対象者の皆様に、これまで従事されていたお仕事や生活習慣等の各種アンケート調査を行っております。

調査により得られた各種データにつきましては、集積・分析・評価等の調査研究を実施することで、生活習慣病等の予防法・指導法の開発に繋げることを目的としています。

調査研究の目的についてご理解いただき、データ提供にご協力くださいますようお願いいたします。

●各種データ項目

- (1)健診データ ※当院で健診等を実施された方のみ
- (2)体成分分析データ ※体成分測定(InBody)を実施された方のみ
- (3)問診票
- (4)職業情報データ
- (5)睡眠・食習慣・運動習慣アンケートデータ
- (6)女性特有の健康障害に関するアンケートデータ ※健康相談・指導を受けた方のみ
- (7)その他：予防法・指導法の調査研究に必要なデータ

上記より、実施内容によって適宜選択してお願いいたします。

●自由意思による参加、拒否および撤回

調査研究に対するご協力については自由意思によりますが、原則として不同意の意思表示がない場合には同意していただいたものとみなします。不同意の場合や後日同意を撤回する場合は、いつでもセンターの受付等に設置してある「不同意書」にご記入の上、職員に提出してください。

なお、不同意の場合においても、不利益を受けることは一切ありません。

●個人情報の保護について

調査で得られた情報は、各施設において設置している専用端末に登録し、氏名、生年月日等個人が特定できる情報を匿名化した上で(独)労働者健康安全機構本部に蓄積され、電子化されたデータベースとなります。そのため、このデータを研究に使用する場合は個人情報が外部に漏洩することは一切ありません。

●データを用いた研究の実施について

当機構に所属する医師等の職員が、本データを用いて各種統計処理や解析等を行い疫学又は臨床研究を行います。

なお、研究についての情報公開は機構本部のホームページにて公開いたします。

●倫理上の配慮

研究の実施に当たっては、国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、以下のとおり倫理上の配慮をいたします。

(1) 個人情報の保護

ア 研究対象者等の個人情報の管理

調査によって得られた個人情報については、調査を実施した施設において慎重に管理しておりますが、研究の実施に当たり、個人情報の安全管理を図り、調査に従事する者に対する監督を行います。

イ 調査結果の公表

本調査に係る成果は、個人の情報が特定できない形式（匿名化）で公表いたします。

(2) 研究対象者等からの求めに対する対応

研究対象者等から以下の求めがあった場合は、その手続きの方法の提示を含め、(独)労働者健康安全機構本部または調査を実施した施設において適切に対応いたします。

- ① 個人情報の利用目的の通知
- ② 研究対象者が識別される個人情報の開示
- ③ 研究対象者が識別される個人情報に誤りがあった場合の訂正等
- ④ 研究対象者が識別される個人情報の利用停止等

(独)労働者健康安全機構

中部労災病院

中部労災病院治療就労両立支援センター

理事長

院長

所長

【お問い合わせ窓口】

(独)労働者健康安全機構

中部労災病院治療就労両立支援センター

TEL 052-652-2976

(独)労働者健康安全機構医療企画部勤労者医療課

TEL 044-556-9867